

貝類資源調査結果

アサリの年平均分布密度は平成 30 年において 44 個/㎡で過去 10 年平均値 205 個/㎡を下回り、過去 10 年間で最も低くなりました（図 1）。特に成貝と種貝が少なくなっています。

ホンビノスガイの年平均分布密度は平成 30 年において 16 個/㎡で過去 10 年平均値 27 個/㎡を下回り、資源密度が特に高かった H27・29 を除いてもやや低い資源密度になっています（図 2）。

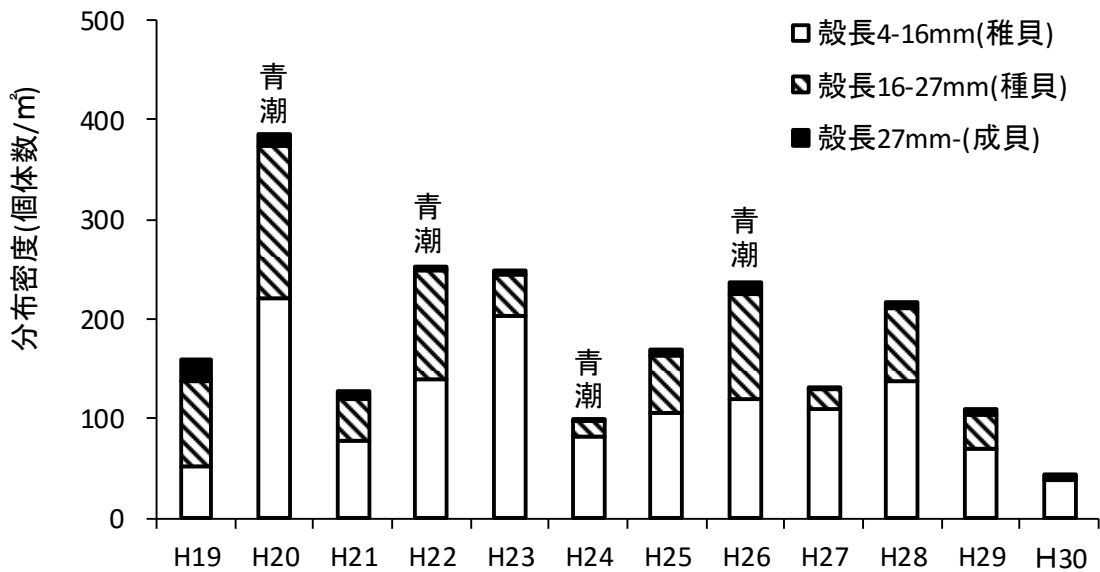


図 1 年別殻長別アサリ分布密度の推移

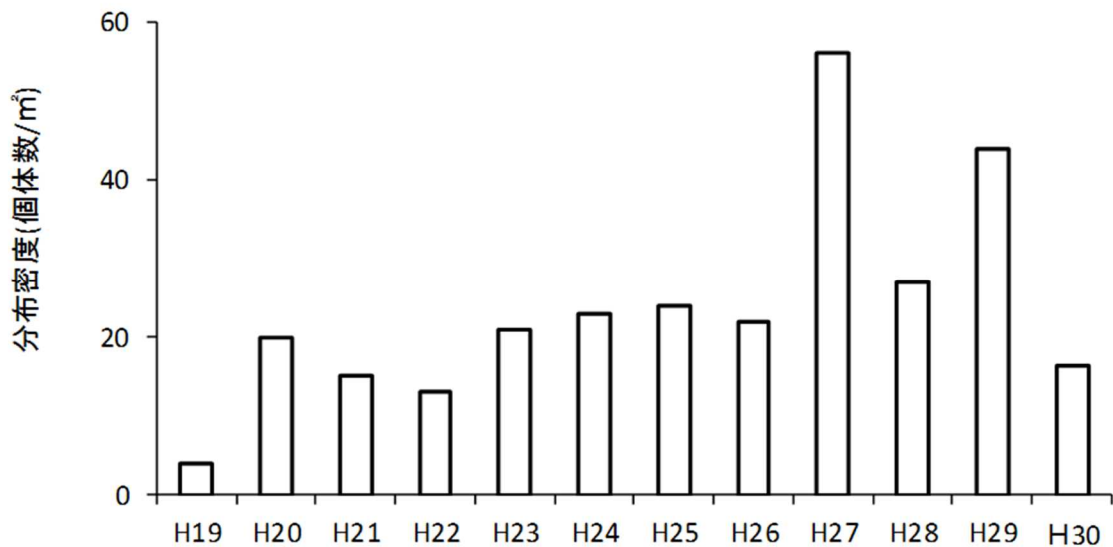


図 2 年別ホンビノスガイ分布密度の推移